

羽生市議会議員 ゼロからの挑戦！～第2章～

中島なおき

無所属



過去の清算は未来への責任



須影小学校運動会の開会式
子ども達に激励メッセージ



諸問題の解決は質問から始まる



エネルギー政策を考える
厳戒態勢が敷かれた
東京電力柏崎刈羽原子力
発電所の現状を視察



曙ブレーキ工業株式会社の研修所
Ai-Village を市議会で視察



三田ヶ谷コスモス畑にて



青年地方議員の会勉強会 本庄市役所にて
吉田信解市長に市政運営について学ぶ

「ゼロからの挑戦日記。」ほとんど毎日更新中!

中島なおき

検索

日々の活動を綴る市議会議員奮闘記！議員活動、政治活動、議会報告、私的主張、視察報告、行事参加の様子、市政、議会裏話など紙面だけでは伝えられない情報満載です！facebookもやっています。自己紹介欄をご確認の上、友達リクエスト送信をお願いします。

平成25年12月定例会が閉会しました。

11月28日から12月16日の19日間の日程で、平成25年12月定例羽生市議会が開かれました。上程議案は平成25年度羽生市一般会計補正予算案を始めとする、新たな条例案や条例改正案、指定管理者の指定についてなど、市長提出の11議案と、国の関係機関に意見書を提出する議員提出の2議案の合計13議案です。慎重な審査の結果、上程議案すべてが賛成全員及び賛成多数で原案通り可決、採択されました。

「市政に対する一般質問」は、議員12名（議長と病欠議員1名除く）のうち9名が通告。3日間の日程で、それぞれの視点から積極的な質問が行われました。



12月定例会中島なおき26回目の一般質問

中島なおき 発言録

検索

市民の安全を守る。羽生市の財産を守る。税の公平性を守る。規律ある福祉サービスの提供。という視点から質問を行いました。掲載は紙面の都合上、質問、答弁とも大幅に割愛しています。時間差は生じますが、中島の議会での発言は「羽生市議会議員 5番 中島直樹(無所属)の議会発言録」でご確認ください。



①市庁舎の安全対策について

Q: 平成25年7月、兵庫県宝塚市役所で火災が発生した。出火原因は、固定資産税の滞納により財産を差し押さえられたことに腹を立てた市民による放火である。死者は出なかったものの、この火災による焼損面積は1442.2平米。推定損害総額は合計2億6600万円という大きな額であった。想像を超えるような事件が起こる昨今において、想像できることはしっかりと備えなければならぬと考える。そこで次のことを伺う。

羽生市役所では火災に備え、どのような消防訓練が行われているのか。避難経路や職員の役割分担は明確になっているのか。書類や記録、データの管理、バックアップはどのように行われているのか。



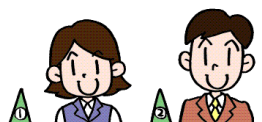
また、市役所への侵入者や行政対象暴力についてどのような対策が講じられているのか。

A: 平成8年以来、現在まで消防訓練は実施していない。市庁舎改修工事に伴い、市庁舎避難マニュアル臨時版を作成し、工事期間中の避難誘導体制を整え、職員に周知している。電子データについては安全性が確保された市外のデータセンターで処理している。地下書庫等に保管されている紙ベースの書類についてはデータ化や移動、移設が難しい状況である。

行政対象暴力については、収納課や税務課、社会福祉課など、特に脅威の高い課所は、催涙スプレー、さすまたを配備するとともに、各課で考え出された対策案をマニュアル化し有事に備えている。

羽生警察署とも「行政対象暴力の排除に関する協定」を締結し、未然防止や実態把握などに努めるとともに、謂れない暴力には屈せず、今後も毅然とした態度で対応をしていきたいと考えている。

〇〇課窓



中島の視点 宝塚市役所の放火事件は前代未聞です。しかし、羽生市役所では話題にはなっただけで、いまだに何ら対策がとられていません。また、質問に対する答弁にもありましたが、17年間、消防訓練すら行っていないとのこと。民を指導、監督する立場であるにもかかわらず、危機管理意識が明らかに欠落しています。キャラクター活用事業や国際交流事業など話題作りに夢中になるのではなく、市民の安心と安全を守るため、次世代の負担を減らすため、現実をしっかりと見据えた施策を優先すべきと私は考えています。

中島が見る市政一押し情報

①消防救急無線のデジタル化を行います

アナログ通信方式が平成28年5月終了にともない、12月定例会において2億6400万円の補正予算が可決され、羽生市も最新の情報通信システムを導入します。デジタル化により、個人情報の保護、多様なデータの活用、大規模災害時等における通信の混乱を回避することが出来ます。



②羽生市産業文化ホールに指定管理者制度導入

現在、6億7000万円をかけて大規模修繕が行われている産業文化ホール。H26年4月からH29年3月まで株式会社ケイミックスが管理運営することになりました。

③請願2件を採択、意見書を提出

常任委員会の審査を経て、「新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書」と「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書」を国の関係機関に提出します。

④原付バイクのオリジナルナンバープレートが完成

市制施行60周年を記念して、ご希望の方に1月7日からムジナものオリジナルプレートを交付します。オリジナルへの交換も可能です。(50cc以下、90cc以下、125cc以下)

⑤“鬼平江戸処”東北自動車道パーキングエリア上り線にOPEN

人気小説「鬼平犯科帳」の世界を表現したPAがオープンしました。羽生に新たな名所の誕生です。



総務文教委員会で視察に行ってきました。

羽生市議会総務文教委員会で、11月6日から11月8日の二泊三日の日程で新潟県、富山県に視察に行ってきました。

柏崎市では、温室効果ガスの排出量の削減を目指した電気自動車普及促進事業を視察しました。関連して、東京電力柏崎刈羽原子力発電所も視察しました。

妙高市では、子どもたちのコミュニケーション能力を育成し豊かな自然環境を生かした体験活動を通して、「中1ギャップ」を防止する事を目的としたフレンドスクール事業を視察しました。

滑川市では、まちなかへの定住人口の増加を図り、市街地の賑わいづくりと、良好な住環境整備を図るため市が指定したまちなか区域以外に居住する方がまちなか区域へ住宅を取得する場合に補助金を交付するなどのまちなか再生事業を視察しました。

視察場所は、総務文教委員会委員了解のもと、私中島が全て選定させていただきました。



富山県滑川市

中心市街地の空き家対策として土地所有者が土地を市に寄付することを条件に市が住宅の解体を行います。2か所の現場を案内していただきました。



新潟県妙高市

視察に訪れた我々に事業内容を教育長直々に説明していただきました。子どもの携帯電話所持についても大変興味深いお話を伺いました。



新潟県柏崎市

温室効果ガスの排出量を減らすための事業ですが、現在全国での原発は停止。発電を火力に頼っています。事業を推進するうえでの市の葛藤を感じました。

市内3か所で「議会報告会」を開催！

N0,39レポートと拙ブログ、facebookでお知らせをさせていただいたとおり、11月9日、10日、16日の3日間、パープル羽生、新郷公民館、須影公民館で「議会報告会」を行いました。

議会の現状や仕組み、中島の日頃の活動、病院移転問題、ごみ処理行政などの市政の重大懸案について説明、報告に加え、定例会で中島が取り上げた一般質問の内容、市議会や行政の裏話などお話をさせていただきました。これまでと同様、一切参加動員はかけませんでしたが、多くの方々にお集まりいただきました。

中島主宰の報告会は終了しましたが、お声掛けいただければ、いつでもどこでも出張して報告会を開催させていただきます。

中島なおき事務所までご連絡ください。メールでご連絡いただく際は、送受信トラブルを防ぐため、開封確認にチェックを入れてから送信していただきますようお願いいたします。



H26年5月 羽生市長選挙が行われます。

4年の任期満了に伴う羽生市長選挙が行われます。市政にまつわる問題が山積しているからこそ、無投票ではない「選挙」の必要性を誰よりも、誰よりも強く、強く感じています。



告示 平成26年 5月11日(日)

投開票 平成26年 5月18日(日)

立候補予定者説明会 平成26年4月4日(金)



【中島なおき(直樹)の生きざま】

- 昭和47年11月生まれ(41歳) 身長184センチ 体重75キロくらい A型 さそり座
- 埼玉栄高等学校普通科 日本福祉教育専門学校社会教育学科 日本大学法学部政治経済学科卒業
- 神奈川県内の児童福祉施設勤務を経て、鴻巣市社会福祉協議会職員となる
- 平成18年(33歳)埼玉県内の若手地方議会議員有志主宰の「若手政治家養成塾」へ入塾
- 平成19年(34歳)正真正銘「地盤、看板、カバンなし」から羽生市議会議員一般選挙に単身挑み初当選
- 平成23年(38歳)羽生市議会議員一般選挙に2度目の立候補 現職無所属候補のほとんどが前回よりも票を落とす中、唯一得票を大きく伸ばし再選を果たす
- 所属:第2期若手政治家養成塾副代表 NPO法人地方議会制度研究センター副代表理事 青年地方議員の会会員
- 趣味:釣り 読書 家庭菜園 写真 ■特技:ギター弾き語り バasketボール ハンドボール
- 家族:保育士の妻 長女 次女 ■ペット:クサガメのかめきち



建設的なご意見をお聞かせください！

中島なおき事務所
議会&活動レポート No.40

〒348-0071 羽生市南羽生 4-17-2
☎070-6526-8612 Fax 048-562-4231
✉ japanist0422@live.jp

※ このレポートは他人に委ねることなく、毎回中島本人が直接皆様にお届けしています。